

4校トラック勝負

○4校によるトラックで約2000人、山梨学院大付の主将の西山が残る力振り絞る。自信を持

意地の2人抜き 6区 河野敢

○小林の6区、河野敢太が猛スパートで2人抜き。1体の壊れてもいから、とにかく全力で走った。力を出し切れ

前回は2区4位の走りを見せながら、今季のトラックシーズンは結果を出せず、全国総体出場も

残り2区で仕掛け、7位から5位に順位を上げ連続入賞に貢献。大学進学予定で、「自分に厳しく、悔いを残さないよう、常に全力でぶつかり



5区の今西からたすきを受けて走り出す小林の6区河野敢 (中央) =第5中継所

林男子選手ひとこと

広末卓 (区間賞獲得も) 「満足して残り2区でスパートする予定が、自まった。もっとリードを広げてつな」
河野誉 (区間賞に) 「ラスト500mでベストの走り。後輩たちにお手本見せられた」
留大樹 (区間12位に) 「主将の自り走れなかったのが敗因。力のあ年生が残るので、来年は雪辱しては

新 勝 敗 70	10高 勝 敗 96	17琉 勝 敗 61	20秋 勝 敗 89	15京 勝 敗 105	11仙 勝 敗 103	17富 勝 敗 95	12三 勝 敗 93	11横 勝 敗 80	13岩 勝 敗 78	館 ほか	第36日 (22日・岩手県営体育 館ほか)	トヨタ 勝 敗 91	16和 勝 敗 81		
31915282523201112261223162822342820232025332524332216241725272519201619212117	2191319161312819131729181318191312182514261523201621161427181714121621101819	57 勝 敗 60	2大 勝 敗 60	2埼 勝 敗 20	10青 勝 敗 10	8大 勝 敗 14	6東 勝 敗 8	5奈 勝 敗 16	10滋 勝 敗 12	14信 勝 敗 6	5島 勝 敗 7	8福 勝 敗 10	14木 勝 敗 83	18動 勝 敗 91	16和 勝 敗 81
トヨタ 勝 敗 75	10三 勝 敗 75	11化 勝 敗 83	10富 勝 敗 73	12N 勝 敗 73	12X 勝 敗 73	5熊 勝 敗 85	24三 勝 敗 109	6千 勝 敗 75	14木 勝 敗 83	18動 勝 敗 91	16和 勝 敗 81	14木 勝 敗 83	18動 勝 敗 91	16和 勝 敗 81	14木 勝 敗 83
51619231617192923121316242021151324	3162017141115201611139112411141121	62 勝 敗 62	57 勝 敗 57	10デ 勝 敗 10	9動 勝 敗 9	6日 勝 敗 6	14北 勝 敗 14	6つ 勝 敗 6	15名 勝 敗 15	16和 勝 敗 16	14木 勝 敗 83	18動 勝 敗 91	16和 勝 敗 81	14木 勝 敗 83	18動 勝 敗 91
日立 勝 敗 4	4A 勝 敗 4	4新 勝 敗 4	10デ 勝 敗 10	9動 勝 敗 9	6日 勝 敗 6	14北 勝 敗 14	6つ 勝 敗 6	15名 勝 敗 15	16和 勝 敗 16	14木 勝 敗 83	18動 勝 敗 91	16和 勝 敗 81	14木 勝 敗 83	18動 勝 敗 91	16和 勝 敗 81

つスピードで2位を1秒差でかわし、悲願の初優勝。仲間とは号泣して喜びを分かち合い、「ラスト勝負になると分かっていて、勝つてやると強い気持ちで臨んだ。本当に最高の気持ち」とテッドヒートを制した達成感をにじませた。
3区で1位に46秒差となり、箱崎監督は「正直最後の5区では、今西駿介が「何とか流れを引き戻したかった」と、区間6位の力走で順位をキープ。6区河野敢太の2人抜きにつなげた。
ともに県予選、九州大会メンバー。横山美和監督は、「来年は確実に強くなる」と高まる期待を口にする。山村は「自分たちが伸びないと、リベンジは果たせない。結果に満足せず練習に励む」と意欲十分だった。
「選手たちは頼もしかった」と目尻を下げた。
今大会の5人の3年生は同区間で前回大会を経験している。昨年8位入賞した夜には「来年は優勝しよう」と誓い合い、練習は「けがするな、ぎりぎりのところまで」(西山)質量共にアップした。さらに11月の関東大会に敗れたことで甘さを痛感し、授業中の態度まで改善した。これらの積み重ねが劇的な逆転勝利を可能とし、山梨勢初の栄冠として結実した。監督は「選手たちは頼もしかった」と目尻を下げた。